

募集中

GLセミナーⅠ 企業調査研究

京都大学工学部 GL 教育センター提供科目

リーディングカンパニーは
いかに企画を立案するのか
いかに課題を解決するのか

概要 GL セミナーⅠは、科学技術を基盤とした国際的リーダーの養成を目標とした教育プログラムの一環である。本演習科目は、世界市場をリードする企業が、独自の開発技術をグローバル展開する上で、いかに企画立案や課題解決を行っているかについて学ぶ調査研究型プログラムである。具体的には、先端科学技術の開発現場で実地研修することを通して、その背景や要因を調査し、報告書を作成するプロセスを経験する。なお、GL セミナーⅠの発展的演習科目として、GL セミナーⅡ(3 回生配当)がある。

履修資格 工学部 3 回生を対象とし、学生教育研究災害傷害保険に加入していることを条件とする(加入の有無が不明な場合は教務掛で確認すること)。なお、4月の時点で未登録の者でも受講可能である。本セミナーの単位数は1とする。

申請要領 履修希望者は、**6月27日(金)、午後5時まで**に工学部教務掛へ氏名と学籍番号を提出すること。ただし、見学会の都合上、履修者を30名程度に制限するため、必要に応じて抽選を行う場合もある。

平成24、25年度は、こんなところに行きました

世界最小を体験!

村田製作所

野州事業所にて、研究・開発の現場を見学した後に、技術者より、世界最小の技術である積層セラミックコンデンサの開発やその国際的展開にまつわるストーリーについてうかがいました。

日本の科学技術の源流にふれました

島津製作所

島津創業記念館や本社を訪問し、X線装置のパイオニアである企業の成り立ちや、最先端の分析機器について、技術者から話をうかがいました。

社長が語る世界戦略

堀場製作所

みえないものを視覚化する技術—計測・分析機器技術—を見学するとともに、経営陣より世界戦略の基盤となる社是「おもしろおかしく」にこめられた想いについてうかがいました。

平成26年度は、上記3社に加え、新たな系の訪問先を予定しています。たとえば・・・

東レ(化学系)、竹中工務店(土木・建築系)など!

●平成26年度 実施スケジュール●

オリエンテーション：7月18日(金) 第3限

工学部3号館 W1 講義室

企業訪問：8月25日～9月5日の3日間程度

成果発表会：9月29日(月) 第3限

※成果発表までに、適宜ラップアップ講義および企業再訪問を実施する場合があります



GL セミナーⅠ 履修申込書

氏 名： _____

学年・学科： _____

学籍番号： _____

e-mail： _____

平成26年度 GL セミナーⅠ
6月27日(金) 17:00：締め切り
工学部教務掛：提出先